

## 問題【国語】

- 次の言葉の尊敬語と謙讓語を言いましょう。  
 (1)行く  
 (2)言う  
 (3)食べる
- 次の下線部は敬語としては不適切です。正しい敬語に直しましょう。  
 父が「よろしく」とおっしゃっていました。

## 豆知識 雑学コラム

### 敬う相手で使い分け

今回のテーマは敬語です。敬語の使い方は難しいですね。基本的なルールと言葉を確認して、「学校の先生に話すとき」「近所の人と話すとき」といろいろな場面を考えて、親子で敬語の練習をしてみましょう。

尊敬語と謙讓語は、誰に対して敬意を表すかによって使い分けをします。まず、「尊敬語」は「いらっしゃる(行く)」「おっしゃる(言う)」のように動作をする人(例えば「いらっしゃる」の場合は来る人)に対して敬意を表すときに使います。次に「謙讓語」は「伺う(行く)」「申し上げる(言う)」のように動作を受ける相手(例えば「伺う」の場合は行き先)に対して敬意を表すときに使います。また、日常会話で使う謙讓語は、動作を受ける相手に敬意を払うため、自分や自分の身内がする動作に使います。したがって、父が「おっしゃって」ではなく「申して」と謙讓語で言うようにしましょう。



高校に入ると古文を本格的に学びます。古文で扱う話の多くは、貴族や僧侶のような身分の高い人が登場します。そして、その人たちの行動を表す文や、セリフの中に、敬語表現がとても多く出てきて読解のポイントになってきます。高校に入ってから苦労しないように小・中学生のうちから現代語の敬語に慣れておきましょう。



高校に入ると古文を本格的に学びます。古文で扱う話の多くは、貴族や僧侶のような身分の高い人が登場します。そして、その人たちの行動を表す文や、セリフの中に、敬語表現がとても多く出てきて読解のポイントになってきます。高校に入ってから苦労しないように小・中学生のうちから現代語の敬語に慣れておきましょう。

高校に入ってから苦労しないように小・中学生のうちから現代語の敬語に慣れておきましょう。

## 【解答】

2. おっしゃって←2. 申して

> いただく (謙讓語)

③ 食べる (尊敬語) 召し上がる

② 申す (謙讓語) 申し上げる、申す

② 言う (尊敬語) おっしゃる

③ 参る (謙讓語) 伺う、参る

① 行く (尊敬語) いらっしゃる

① 行く (尊敬語) いらっしゃる、行かれる、お